

自由投稿コーナー

□投稿日：2023年7月16日

□投稿者：吉田征則（九州支部）

『博多祇園山笠に参加』

毎年7月1日から15日までは、博多の街が燃える700年以上続いている「博多祇園山笠」が行われます。

コロナで3年間中止、昨年は規模縮小での開催で、今年は4年ぶりに完全復活いたしました。



<私の水法被姿>



<台上がり前の裕大様と私>

つまり、私が福岡に移住して初めての山笠です。そんな私がなぜ参加出来たかと言うと、私が理事をしています一般社団法人 藤香会(とうこうかい)「藤香会は130年の歴史をもつ黒田藩藩主の功績を顕彰するために旧家臣が中心で結成され、今は黒田藩ゆかりの人や福岡の歴史や文化に関心のある一般の方も大勢いる個人会員、賛助会員270名の組織です」の事業で、今年は黒田長政公の没後400年大祭を実施しており、その一環で黒田家の次期17代当主「黒田裕大様」を博多祇園山笠の集団山見せに台上がりさせようとして以前から動いていて今回、中洲流れの4番山笠での台上がりが実現いたしました。

その若殿の付き添いとして、藤香会から2名が参加することになり、7月13日に締め込みに水法被の衣装をまとい、呉服町の交差点から市役所前までの1.3 kmを4番山笠の前を走るといふ貴重な経験をさせていただきました。



<台上がりメンバー 右：黒田家次期 17代当主・黒田裕大様
／中央：福岡市医師会会長・平田泰彦様／左：(株)九州博報堂社長・江崎信友様>



<スタート後中州流れ 4番山笠の前を走る(?)我々付き添い3人>



<終了後に籐香会のメンバーのいる会場に戻ったところ>